

アクティオの安全教育システム 「Safety Training System VR of AKTIO」 開発

～業界初 5K 映像によるリアルな安全訓練・安全教育を実現！～

—建設業界向け IoT ソリューション開発において ACCESS と協業—

株式会社アクティオ

株式会社アクティオ（本社：東京都中央区日本橋、代表取締役社長兼 COO：小沼直人）は、建設現場において人命を守るために重要な安全教育および安全訓練のための新 VR システム「Safety Training System VR of AKTIO」を開発し、2018年7月2日（月）からサービスを開始いたします。

■建設業界安全訓練、安全教育の現状

建設業の労働災害での死亡者数はここ数年減少傾向でしたが、2017年は増加に転じるなど、まだまだ事故は絶えません。未然防止策として、作業場の不安全行動や危険について座学を中心に教育が行われておりますが、座学では実感が薄く、身につけにくいという課題がありました。

■スーパー 5K の VR で“危険を、安全にリアルに体験”

当社では建設業における ICT や IoT に積極的に取り組んでおり、この課題解決を目指し、IoT における技術力と豊富な実績を有する株式会社 ACCESS と協業いたしました。また、株式会社ピーライズの 3 DCG 技術と台湾の StarVR Corporation（スターVR コーポレーション）の VR 技術を採り入れて、5K 解像度のスーパーリアル映像で“危険を、安全にリアルに体感する”ことができる VR システムとシナリオを開発しました。

これまでの主流の VR では視野角が 110 度程度しかなく、没入感（リアル感）が薄く、“VR 酔い”が発生するなど、安全訓練、安全教育に使用するには課題が残りました。そこで、本システムでは 5K の有機 EL ディスプレーに 210 度の視野角を搭載した StarVR を採用し、酔いがなく、スーパーリアル映像による圧倒的な没入感を実現しました。シナリオでは、建設業の労働災害で最も高いシェアを占める高所作業からの墜落事故を想定したものを取り上げ、“恐ろしい事故を疑似体験”することで、現場で不安全行動をとらないよう安全意識を身につける内容を目指しています。シナリオの種類については順次開発していく予定です。

本システムは、企画原案、VR コンテンツ開発とレンタルを株式会社アクティオが、クラウド連携や VR コンテンツをはじめとするシステムインテグレーション全般を株式会社 ACCESS が、高精細 CG の VR のコンテンツ開発を株式会社ピーライズが、VR 機器を StarVR Corporation が担当しています。

■VR スペック

ディスプレイ	5.1 インチ AMOLED ディスプレー
解像度	5,120（片眼 2,560）×1,440 ドット
リフレッシュレート	60-90Hz
視野角	水平 210 度、垂直 120 度
サイズ／重量	259×144×91 mm / 530g

使用機器：VR ヘッドマウント、ヘッドフォン、PC、専用カメラ×2 台、三脚

■サービス名

アクティオ「Safety Training System VR of AKTIO」
(セーフティトレーニングシステム VR オブ アクティオ)

■提供価格【予定価格】

教育用 :30万円/3日間 (税別)

■サービス開始予定日

2018年7月2日(月)

■レンタル契約目標

今後1年間で50社

スタート画面(イメージ)



VRヘッドマウント(イメージ)



■アクティオが展開する“レンサルティング”とは



アクティオのコンセプトである「レンサルティング」は「レンタル」と「コンサルティング」を合わせた造語で、商標登録しています。小沼光雄は著書の中で次のように紹介します。『従来、建機の世界では「つくる」「売る」という要素が主だったところに、「知恵やノウハウをプラスして貸す」という新たな価値提案をビジネスとして行ったわけです』（算数とハートの経営 2014年 幻冬舎）。

現在の建設機械は、非常に高度化しており、せっかくの機能も、現場で最大限に活用することは難しくなっています。目的を果たすため、状況に応じてどの機能をどのように使うのか。アクティオは単に機械を貸すだけでなく、専門

的なノウハウを持ってサポートします。建設機械を熟知する専門レンタル会社だからこそ可能な、しかしレンタルの枠組みを飛び出した提案型のサービスがレンサルティング。時代とともに、その意義を拡大し、進化を続けています。

【アクティオ公式サイト】[http:// www.aktio.co.jp/](http://www.aktio.co.jp/)

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社アクティオ IoT 事業推進部 藤澤、森あて

メール : fujisawa-go@aktio.co.jp mori-yoshihiro@aktio.co.jp

電話 : 03-6666-2262